

大和町一丁目第23回親睦餅つき会

令和元年12月8日(日)11:00~14:00 於:大和町一丁目集会所周辺

大和町一丁目町内会恒例の親睦餅つき会が12月8日、138人が参加して町内集会所で開かれました。今年も伊東宏二実行委員長の下、準備を進めました。当日は14臼(もち米35kg)をつき、会場でつきたてを食べてもらったほか、恒例の具だくさんの豚汁も振る舞われました。昨年まで各世帯に配っていたおもちは、衛生上の関係から今年は中止となりました。



今年もおなじみの看板が来場者を迎えてくれました。かわいいお人形さんがペッタンペッタン餅つきしています。



もちをつく臼、杵も準備万端。もち米の蒸し上がりを待つばかりです。

開会宣言前ですが、横田会長のつき初めで、35kg14臼の餅つきに向けてスタート。

つき上がった餅はすぐに女性陣の手に渡り、冷めないうちに丸められて小餅に。毎年のことなので皆さん上手です。



子どもたちもぺったんぺったんと餅つきを体験。大きい子たちは向かい合って2人で、小さい子たちはお父さんやおじいちゃん等に手伝ってもらいながら、杵を打ち下ろしていました。それぞれの良い思い出になったことでしょう。

つき上がった餅は、せんざい等にして振る舞われました。お母さんたちに交じって子どもたちもお手伝い。



恒例の具だくさんの豚汁。白菜や大根、ニンジン、シメジ、ごぼう等の多種類の野菜と豚バラ肉から出たうまみがたっぷり♪ほくほくのサツマイモは別仕立てで、後からのトッピングなので、煮崩れしておらず、食べ応えがありました。



会場で振る舞われた(左上から時計回りに)みたらし、しょうゆ海苔、きな粉餅、せんざい。



来賓の方々も杵を取り、餅つきをしてくださいました。お二人とも堂に入った杵さばきでした。



ゲストで獅子舞を披露してくれた「備前笑顔の勢い神楽」の皆さん。雌獅子には町内の前田副会長が入り「備前笑顔の勢い神楽」の雄獅子と一緒に舞を披露しました。途中、会場の子どもたちと横田会長が、獅子への願い事を発表し、獅子が答えるという場面もありました。最後は、獅子が会場の中を巡り歩き、無病息災を願って皆さんの頭をかぶり！



もちつき会のポスターを描いてくれた子どもたちにお礼の品を贈呈。今回は18点のポスターが寄せられました。

会員のお宅で赤ちゃんが生まれると町内会からお祝金をお贈りしています。8組宮脇さんおめでとうございます。

会を締めくくる恒例のbingoゲーム。賞品は日用品やおもちゃ、文具のほか目玉の商品券も！



今年度2回目の防災訓練は、防災倉庫に保管してある車椅子、リヤカー、担架の操作方法の確認等を中心に行いました。また、倉庫内の防災グッズを展示し、来場者に見てもらいました。実際に体験することで、いざという時の備えになりますね！



餅つき会後の夕方5時から行われた反省会および打ち上げ会。来年へ向けての課題等が各担当から出ました。